


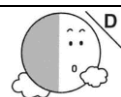





2. 目黒区内中小企業の景況（令和元年 10～12 月期）

（1）今期の特徴点

スポット君景気予報						
						
好調			普通			不調

製造業



業況は△13.5で4.8ポイント減とやや厳しさが強まった。売上額は△10.0で5.3ポイント減とやや減少幅が拡大し、収益は△15.8で9.7ポイント減と大きく減益幅が拡大した。資金繰りは△8.6で8.9ポイント増と大きく窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は△12.4で1.1ポイント増と今期同様の低調感で推移する見込み。

卸売業



業況は△14.1で1.0ポイント増と前期同様の厳しさを推移した。売上額は1.5で2.0ポイント増と減少から増加に転じ、収益は△11.8で15.7ポイント減と一気に増加から減少に転じた。資金繰りは△0.7で4.9ポイント増とやや窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は△4.6で9.5ポイント増と大きく低調感が弱まる見込み。

小売業



業況は△13.6で2.8ポイント減とやや厳しさが強まった。売上額は△10.1で9.4ポイント減と大きく減少幅が拡大し、収益は△8.3で4.1ポイント減とやや減益幅が拡大した。資金繰りは△6.1で5.4ポイント増とやや窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は△13.3で0.3ポイント増と今期同様の低調感で推移する見込み。

サービス業



業況は△15.5で13.8ポイント減と大きく厳しさが強まった。売上額は△10.8で6.9ポイント減と大きく減少幅が拡大し、収益は△10.1で4.8ポイント減とやや減益幅が拡大した。資金繰りは△8.6で5.5ポイント増と大きく窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は△11.6で3.9ポイント増とやや低調感が和らぐ見込み。

建設業



業況は22.4で0.3ポイント増と前期同様の好調感を推移した。売上額は20.4でポイント増減なしと前期同様の増加幅で推移し、収益は19.8で8.3ポイント減と大きく増益幅が縮小した。資金繰りは8.1で9.7ポイント減と大きく容易さが弱まった。来期の見通しについては、業況は19.5で2.9ポイント減とやや好調感が弱まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

